

RXファミリC/C++コンパイラパッケージ用 Device File Updater V.1.05への リビジョンアップのお知らせ

RXファミリC/C++コンパイラパッケージ用のDevice File Updater をV.1.04から V.1.05にリビジョンアップしました。

Device File Updaterの概要は以下のURLで参照ください。

<https://www.renesas.com/dfu>

1. 適合環境

RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ V.1.01 Release 00 以降

2. リビジョンアップ内容

2.1 スタートアップファイルの更新

- (1) 以下のマイコングループ用のvecttbl.c、vect.h、およびintprg.cファイルを更新しました。
 - RX210
- (2) 以下のマイコングループ用のiodefine.hファイルのレジスタの記述を、各iodefine.hファイルのヘッダ部分に記載されたバージョンのハードウェアマニュアルに対応した記述に更新しました。
 - RX210 (ハードウェアマニュアル Rev.1.20)
 - RX62G (ハードウェアマニュアル Rev.1.00)
 - RX62T (ハードウェアマニュアル Rev.1.30)
 - RX630 (ハードウェアマニュアル Rev.1.50)
 - RX63N (ハードウェアマニュアル Rev.1.50)

2.2 CPUの追加

CPUタイプに以下のCPUを追加しました。

- RX21A
- RX220

本製品で追加できるすべてのCPUは以下のWebページの

「バージョンと追加CPUタイプの一覧」を参照ください。(3月21日更新予定)

<https://www.renesas.com/dfu>

2.3 RAMの開始アドレスを変更

新規のプロジェクトを作成した際に、デフォルトで設定しているセクションを配置するRAMの開始アドレスを0x00001000から0x00000004へ変更しました。

3. 入手方法

以下のダウンロードページからRXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ用 Device File Updater V.1.05をダウンロードし、インストールしてください。

https://www.renesas.com/dfu_download

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.